

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成29年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～3月)

施設名	秋川ふれあいランド	指定管理者	一般社団法人あきる野市観光協会
指定期間	平成29年4月1日から 平成32年3月31日まで	担当課	観光まちづくり推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	316	309	97.8%	
	延べ利用者数 (人)	16,500	8,555	51.8%	
収支状況	収入	指定管理料 (円)	—	—	
		利用料金 (円)	8,000,000	5,875,410	73.4%
		自主事業収入 (円)	—	—	—
		その他の収入 (円) (環境保全協力費)	3,000,000	1,654,700	55.2%
	収入計 (円)		11,000,000	7,530,110	68.5%
	支出	人件費 (円)	4,680,000	2,833,370	60.5%
		維持管理経費 (円)	1,155,000	1,613,426	139.7%
		自主事業関係経費 (円)	—	—	—
		その他の支出 (円)	4,609,000	2,634,764	57.2%
	支出計 (円)		10,444,000	7,081,560	67.8%
収支 (収入－支出) (円)		556,000	448,550	—	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開園日数 309 日 (うち入客日数 114 日)、入客数 8,555 人 (前年度比 72.5%)。台風の影響に休園したため、開園日数は計画に満たなかった。	【事業の実施状況について】 計画に基づき事業を実施した。	【収支状況について】 雑草の面積が広くなり、除草作業に伴う経費増となったが、事故防止、園内整備等の費用増大を踏まえ、諸経費の節約に努めた。
---	--	---

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 開園日数は、天候等の影響により計画数には達しなかったがやむをえないと考える。利用者数が昨年より減少しているため、誘客活動が必要である。	【事業の実施状況について】 安全管理に特に配慮し、計画に基づき事業を実施したことを評価する。	【収支状況について】 園内の環境整備に配慮しつつ、経費削減に努めたことは評価できる。
---	--	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項 (数値目標)		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書	適正・要改善	適正・要改善

施設・設備の維持管理	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書とおりの人員を配置している	人員配置計画、実地	適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書とおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年 研修マニュアル	実施回数1回 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報保護のための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
8月の長雨に続いて10月の台風や大雨の被害により、臨時休業を余儀なくされ、営業再開の見通しが立たず、売上が昨年比72.5%と伸び悩んで期間を終えた。一方で、リピーター客が多く見受けられたこと、駅から離れている立地にも関わらず、徒歩やタクシー利用での来園者が増えてきている。今後も、利用者のニーズに応え、リピーターを大切にしながら、新規利用者の獲得に努力していきたい。安全対策では、繁忙期に遊泳の注意喚起の放送や看板、ライフジャケットの設置、監視員を付けるなどして安全対策を行い、事故のないよう配慮した。
市による所見（指摘事項など）
大きな事故もなく、園内整備に努めて利用者の安全確保した運営を評価する。引き続き、安全対策に重点を置きながら、利用者が安心して利用できるサービスを期待する。一方で、利用者数が大きく減少しているため、新規来場者獲得を目指した誘客活動を行う必要がある。